

令和4年度 第1回 学校評価委員会 記録

令和4年6月15日(水)
東根市立大富中学校 校長室

1 開会 (教頭)

2 学校長あいさつ

3 協議

(1) 学校経営説明 (校長) 学校経営要覧より

(2) 教育課程に関する説明

① 年間に関わる教育課程について 学校経営要覧より

② 第1回学校評価委員会までの教育課程詳細 別冊資料

- ・新任式, 始業式, 入学式
- ・生徒会入会式, 交通安全等「安全教育」
- ・朝読書, 清掃
- ・生徒会活動(生徒総会, 日常活動)
- ・PTA総会, 授業参観, フリー参観 week
- ・健康診断, 教員研修
- ・部活動
- ・大富小中連絡会
- ・総合的な学習の時間
- ・校長講話

③ G I G Aスクール構想の進捗について

④ 新型コロナウイルス感染に関すること

⑤ 生徒指導, 特別支援に関すること

(3) 質疑応答(懇談)

① 植松弥内 大富公民館長

Q 教育課程の説明の中での「清掃」について質問します。以前は当たり前のように毎日行っていたのですが、週2日にした理由とその効果、検証について教えてください。

A 私たち教員の「働き方改革」とともに、生徒視点での「負担」や「本来さらに時間をかけるべき活動」を精査することが、教育課程の編成で求められています。文科省より「学校及び教師が担う業務の明確化・適正化」として、14項目の業務が挙げられ、各学校

の実態に応じた改善が求められています。そのうちの 하나가「清掃」です。本校の特色である、4～9月までの「5時間授業」を合わせ、部活動を2時間みっちり実施して、17:30分には下校できるようにしています。効果については、授業や清掃への集中した取り組みが見られます。生徒からも、賛同の声が多いです。これからも、教育委員会の指導や地域・保護者のご意見を活かし、よりよい教育課程を模索していきます。

② 平澤郁子 大富地区民生児童委員代表

Q 「大富農業カンパニー」の地域での活躍が話題になります。冬季には、資源回収も実施して、地域に大きく貢献しています。部員は現在3年生のみということですが、今後も後輩が継続していくのでしょうか。本日の壮行式でも、運動部と同様に応援されていることに、素晴らしさとあたたかさを感じました。

A 本校では、7つの部活動と同様に、校外部活動を応援しています。「大富農業カンパニー」は、サッカーや水泳、書道等と同じ、校外活動として存在します。部活動の大きな意義である「主体的」活動の象徴でありますので、下級生でやりたい生徒がいれば、応援するのみです。3年生の有志が、自分の所属する活動の合間に、収穫や栽培の手伝いをしているようです。自分たちで進んで行う活動を、今後も見守り、応援していきます。

③ 須藤真 大富小学校校長

- ・ 先日、小中連携事業として、入学して2か月の1年生の様子を拝見、激励をしました。今後も小中連携を片桐校長と意識し、9年間の学びを意識した取り組みを意図的に実施したいと感じます。大富小学校では、読書に親しむ心を育む取り組みに力を入れているので、本年度からの「朝読書」実施に賛同します。
- ・ 月1回、「あんしんの日」の心のアンケート実施や、意図的に教育課程に仕組んだ「校長講話」など、良い取り組みを今後も続けてほしいと思います。

④ 高橋重俊 大富中学校PTA会長

- ・ 「朝読書」は非常に良い取り組み。デジタル化が進む中、紙の本に触れることは大切なことだと思う。今後の朝読書で期待することは、中学生期に読むべき内容の書物について、先生方が意図的に紹介して、読書に導いてほしい。
- ・ GIGAスクール構想について。「まずは積極的に使用していく」スタートの段階からこれまでの、効果検証が必要かと思う。使用することの重要性は分かりつつ、使用することでの課題や今後の方向性について、今一度考える必要があると思う。

4 閉会 (教頭)